

特定粉じん排出等作業実施届出書

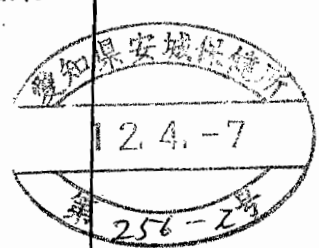
平成 12 年 4 月 7 日

愛知県 安城 保健所長 殿

名古屋市中 赤門ウイ 3号 会社 進

住所 代表取締役社 氏名 電話((法人にあっては名称及び代表者氏 電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県安城市藤井町高根10番地 (特定工事の名称) アイシン・エィ・ダブリュ(株)第一工場石綿除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 12 年 4 月 22 日 至 12 年 5 月 21 日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	 12.4.-7 第 256-2号
特定建築材料の使用面積	416 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 15,000 m ² (/ 階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	アイシン・エィ・ダブリュ(株)	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	赤門ウイトン(株) 電話番号 0566-22 5115	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株)三喜屋 名古屋市中東区山崎町12番13号 電話番号 052-936-3335	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の種類の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じ ん ・ 排 気 装 置	種 類 ・ 型 式 ・ 設 置 数	DASH 20 1 基
	排気能力 (m^3/min)	(1時間当たり換気回数 5.8 回)。 $56\text{m}^3/\text{min} \div \text{室内 } 576\text{m}^3$
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	ニルフィクス社製 プレフィルタ・中間フィルタ・HEPAフィルタ 各1枚 集じん効率 99.97% 以上
使用する資材及びその種類		(除去剤) 菊水化学工業㈱) アスシールド 15kg/缶 60缶 (隔離用シート) 床0.15厚PPシート $320\text{m}^2 \times 2\text{重} = 640\text{m}^2$ 壁0.1 " $576\text{m}^2 \times 1\text{重} = 576\text{m}^2$ (接着テープ) 日東電工㈱) ニトフロンテ-70 $50\text{mm} \times 0.2\text{mm} \times 25\text{m}$
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		施工計画書に依り (除去工法)

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m^3) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

12年6月26日

愛知県
名古屋市中城 保健所長 殿

届出者 住 所 名古屋 13番3号
 名 称 赤門ウ 式会社
 代表取締役 進
 代表者氏名 電話(052) 201-2680

電話() 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県名古屋市中城町高根10番地 (特定工事の名称) アイシン・エィ・ダブリュ(株) 等工場石綿除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 12年 7月 8日 至 12年 7月 16日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	208 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積15000 m ² (/ 階建)	※備考	
参 考 事 項	注文者の氏名又は名称 アイシン・エィ・ダブリュ(株) 届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所 赤門ウイントン(株) 電話番号 0566 22-5115 下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所 (株)三喜屋 名古屋市中城山町12番12号 電話番号 052-936-3335		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	DASH 20 1基
	排気能力 (m^3/min)	(1時間当たり換気回数 5.8 回) $56m^3/min \div$ 室内 $576m^3$
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	ニルフィクス社製 プレフィルタ・中間フィルタ・HEPAフィルタ 各1枚 集じん効率 99.97% 以上
使用する資材及びその種類		(除去剤) 菊水化学工業㈱) アスシールド 15kg缶 60缶 (隔離用シート) 床 0.15厚PPシート $320m^2 \times 2重 = 640m^2$ 壁 0.1 " $576m^2 \times 1重 = 576m^2$ (接着テープ) 日東電工㈱) ニトクロステープ $50mm \times 0.2mm \times 25m$
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		施工計画書に依り (除去工法)

考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

4 作業場の構築状況及び作業の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m^3) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届

愛知県安城保健所長 殿

住所 愛知県
届出者 氏名又は名称 株式会社
代表者の氏名
電話番号

平成12年8月 / 日
町3番3号
工務店
居 剛
3
の規定により

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	安城市池浦町地内 (特定工事の名称) 安城農林高校寄宿舎改修等建築工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ○ 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成12年 8月 18日 至 平成12年 9月 19日	※ 整理番号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※ 整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。	※ 審査結果	
特定建築材料の使用面積	272 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 (地下 階) 延べ面積 1322 m ² (地上 3 階)	※ 備考	
注文者の氏名又は名称	愛知県知事 神田 真秋		
届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	安城市大東町3番3号 株式会社 鳥居工務店 所 長 電話番号 0566-75-1233		
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中村区並木2-17 株式会社 アスク 名古屋支店 電話番号 052-412-9611		

備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
3 ※印の欄には、記載しないこと。
4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリフ付集塵機 設置台数 1 台
	排気能力 (m ³ /min)	40 (m ³ /min) (1 時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアークリフの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークリフ付集塵機 0.3 μm 微粒子を 99.97% 捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクター S, アステクター C 隔離用シート (床) : 厚さ 0.15mm ポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ 0.10mm ポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルタを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第 7 に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届

平成13年1月17日

殿

住所
届出者 氏名又は名称
代表者の氏名
電話番号

名古屋市西区新道一丁目5番5号
株式会社 **かね吉**
代表取締役社長 岩瀬吉弘
電話代表571-8286(〒451-0043)

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	安城市東栄町馬拾場 15-4 (特定工事の名称) 安城化工株式会社工場解体工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成13年 2月 1日 至 平成13年 3月 10日	※整理番号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	3690 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1930 m ² (地上1階)	※備考	
参考事項	注文者の氏名又は名称	安城化工株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市西区新道 1-5-5 株式会社 かね吉 電話番号 052-571-8286	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津 2-2-22 アスク・サンシンエンジニアリング株式会社 名古屋支店 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークフィルタ付集塵機 設置台数 8 台
	排気能力 (m^3/min)	28 (m^3/min) (1 時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアークフィルタの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークフィルタ付集塵機 0.3 μm 微粒子を 99.97% 捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクター S, アステクター C 隔離用シート (床) : 厚さ 0.15mm ポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ 0.10mm ポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルタを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第 7 に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m^3) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成13年 / 月 23 日

愛知県 安城 保健所長 殿

届出者 住所 名古屋
氏名 赤門ウ
(法人にあっては名称及び
電話番号 代表取締役)

3番3号
115
式会社
進

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県安城市藤井町10番地 (特定工事の名称) アイン・エイ・ダブリュ(株) 第1工場石綿除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 13 年 2 月 3 日 至 13 年 2 月 11 日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	208 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 注文者の氏名又は名称 届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所 下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	耐火・準耐火 延べ面積 15,000 m ² (1階建) アイン・エイ・ダブリュ(株) 赤門ウイントン(株) (株)三喜屋 名古屋市中区山崎町12-13	※備考 電話番号 0566 22-5115 電話番号 052-936-3335

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成13年 2 月 5 日

愛知県知事 殿

届出者

名古屋市中区錦一丁目3番7号
清水建設株式会社名古屋支店
常務執行役員 支店長 並河 清

電話番号

(氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名)

特定粉じん排出等を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所 (特定工事の名称)	愛知県安城市藤井町高根10番地 AW(株)第一工場梁耐火被覆除去工事		
特定粉じん排出等作業の 種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の 実施の期間	自 平成13年 2月18日 至 平成13年 11月25日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	 13.2.-5 第 16-8 号
特定建築材料の使用面積	2, 635 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
特定粉じん排出等作業の 対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 3,646 m ²	※備考	
注文者の氏名又は名称	アイシン・エイ・ダブリュ株式会社		
届出をする者の現場責任 者の氏名及び連絡場所	電話番号 0566-99-4400		
下請負人が特定粉じん排 出等作業を実施する場合 の当該下請負人の現場責 任者の氏名及び連絡場所	東京トリムテック株式会社 愛知県尾張旭市東印場町越水3796 電話番号 0561-55-0232		

備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。

2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。

3 ※印の欄には記載しないこと。

4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

別紙

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	別紙 施工計画書参照 (P. 15) 38
	排気能力 (m^3/min)	別紙 施工計画書参照 (P. 15)
	使用する高性能エアフィルター種類 及びその集じん効率 (%)	別紙 施工計画書参照 (P. 2)
使用する資材及びその種類		別紙 施工計画書参照 (P. 14)
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		別紙 施工計画書参照 (P. 18) 19

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m^3) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

 特定粉じん排出等作業実施届出書

平成13年 3月 15日

安城保健所長

殿

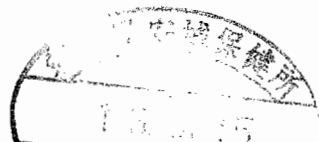
 住 所 愛知
 届出者 氏名又は名称 白
 代表者の氏名 白
 電 話 番 号 代表

 磨町1番地27
 式
 山

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特 定 工 事 の 場 所	安城市藤井町高根 10 番地 (特定工事の名称) アイシン・エイ・ダブリュ(株)第一工場石綿除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ○3の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成13年3月31日 至 平成13年5月30日	※ 整 理 番 号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※ 整 理 年 月 日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用個所	見取図の通り。	※ 審 査 結 果	
特定建築材料の使用面積	600 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 m ² (階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	碧南市須磨町1番地27 白竹建設株式会社 担当者 電話番号 0566-41-252	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアーフィルター付集塵機 設置台数 2 台 (作業室)
	排気能力 (m^3/min)	28 (m^3/min) (1 時間当たり換気回数最低 4 回以上)
	使用する高性能エアーフィルターの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアーフィルター付集塵機 0.3 μm 微粒子を 99.97% 捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクター S, アステクター C 隔離用シート (床) : 厚さ 0.15mm ポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ 0.10mm ポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第 7 に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m^3) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成14年 1 月 21 日

特定粉じん排出等作業実施届出書

愛知県知事 殿

届出者

名古屋市中区錦一丁目3番7号

清水建設株式会社名古屋支店

常務執行役員 支店長 並河 清

電話番号 052-211-6496 (安全課 2 部)

(氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名)

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1条(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特 定 工 事 の 場 所 (特定工事の名称)	愛知県安城市藤井町高根10番地 アイシン・エイ・ダブリュ(株)第一工場梁耐火被覆除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ☒ 1の項 解体作業 ☐ 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ☐ 3の項 改造・補修作業 <u>1</u> (件)		
特 定 粉 じ ん の 排 出 等 作 業 の 実 施 の 期 間	自 平成14年 3 月 9 日	※整理番号	
	至 平成14年 12 月 31 日	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の種類	見取図のとおり		
特定建築材料の使用面積	3,866 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	☒ 耐火 ・ ☐ 準耐火 延べ面積 27,626 m ² (平家造り)	※備考
	注文者の氏名又は名称	アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	
	届け出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	清水建設株式会社アイシン・エイ・ダブリュ(株)工事事務所 愛知県安城市小川町丸根98 工事長 電話番号 0566-99-4400	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	東京トリムテック株式会社 名古屋営業所 愛知県尾張旭市東印場町越水3796 電話番号 0561-55-0232	

- 備考
1. 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 3. ※印の欄には、記載しないこと。
 4. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	負圧除じん装置 H1000 (ダイヤル10) 2台
	排気能力 (/)	1台=28 (・/分)×15 (分)×4回換気=1,680・/H
	使用する高性能エアフィルター種類 及びその集じん効率 (%)	0.3 μ mDOP 捕集効率 99.97%以上
使用する資材及びその種類		別紙施工計画書の通り
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		排出方法は作業場内で一重袋収納。場外にて二重袋にして搬出。 抑制方法は飛散抑制剤散布、負圧除じん装置による作業場内、外と の空気層の断層をつける。外部の空気が場内に入っても場内の空気 は外部には漏れない。

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量()並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



特定粉じん排出等作業実施届出書

平成14年 2 月 27 日

安城保健所長 殿

住 所 愛知
届出者 氏名又は名称 白
代表者の氏名 白
電話 番号 代表

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特 定 工 事 の 場 所	安城市藤井町高根10番地 (特定工事の名称) アイシン・エイ・ダブリュ(株)第一工場石綿除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成14年 3月 /6日 至 平成14年12月15日	※ 整 理 番 号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※ 整 理 年 月 日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。	※ 審 査 結 果	
特定建築材料の使用面積	2400 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 耐火・準耐火 延べ面積 m ² (階建)	※備考	
	注文者の氏名又は名称	アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	白竹建設株式会社 碧南市須磨町1番地27 電話番号 0566-41-2525	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津 2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



270-3

14.2.27

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリナー付集塵機 設置台数 1 台（作業室）
	排気能力（ /min）	HEPA-AIRE1000 28～35（ /min） （1時間当たり換気回数最低4回以上）
	使用する高性能エアークリナーの種類及びその集塵効率（%）	高性能エアークリナー付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC " R, " FP 隔離用シート（床） : 厚さ0.15mmポリエチレンシート "（壁・他） : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルタを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

愛知県知事 殿

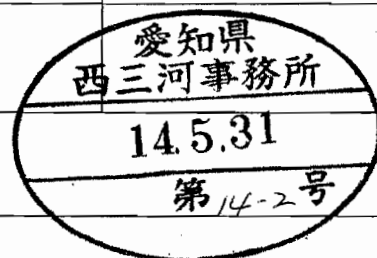
西三河事務所

(伺い)受領してよろしいか。

住所 名古屋市中区錦一丁目3番7号
 届出者 氏名又は名称 清水建設株式会社名古屋支店
 代表者の氏名 常務執行役員 並河 清
 電話番号 支店長

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	安城市御幸本町12番38号 (特定工事の名称) 安城更生病院解体工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成14年 6月 17日 至 平成14年 7月 31日	※ 整理番号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※ 整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。	※ 審査結果	
特定建築材料の使用面積	1615 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 7491.5 m ² (5階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	愛知県厚生農業協同組合連合会	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	安城市御幸本町12番地38号 清水建設株式会社三河営業所 電話番号 0566-21-1735	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	



- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリナー付集塵機 設置台数 1 台～2 台（作業室）
	排気能力（ m^3/min ）	HEPA-AIRE1000 28～35（ m^3/min ） (1 時間当たり換気回数最低 4 回以上)
	使用する高性能エアークリナーの種類及びその集塵効率（%）	高性能エアークリナー付集塵機 0.15 μm 微粒子を 99.97% 捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクター S, アステクター C 隔離用シート（床） : 厚さ 0.15mm ポリエチレンシート “ （壁・他） : 厚さ 0.10mm ポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第 7 に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ m^3 ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

西三河事務所 保健所長 殿

届出者 住 所

愛知県安城市池浦町池西108番地

名 称

株式会社 クサ方

代表者氏名

代表取締役 日下 成人

電話 (0566) 73-8200

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	安城市池浦町池西108番地 (特定工事の名称) 下り粉じん排出等作業実施場所		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 ②の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 14年12月2日 至 14年12月27日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	愛知県 西三河事務所 141112 第14-4号
特定建築材料の使用面積	800 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積 432 m ² (1階建)	※備考	
注文者の氏名又は名称	愛知県西三河事務所		
届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	安城市池浦町池西108 電話番号 0566-73-6208		
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	豊田市長谷町4-50 電話番号 0565-34-4631		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

別紙

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除 去	囲い込み	封じ込め	その他
集 じん ・ 排 出 装 置	種類 ・ 型式 ・ 設置数	ネガティブエアーシステム 千代田屋製 DASH20 IAF20 1基			
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当たり換気回数 4回) 125m ³ /min			
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290) 0.15 ミクロン粒子にて 99.97%以上 ベバコーポレーション社製			
	使用する資材及びその種類	アスミールSi3 (除去用) アスミールSi1 (コーティング用) シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ			
その他特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法		上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し (Δ0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤ ーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック 等の養生類にも アスミールSi1 にてコーティングし、 養生撤去時にも粉じんの飛散を防止する			

備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課

課長補佐

主査 担当

主任主査

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成 15 年 2 月 2 / 日

愛知県 西三河 事務所長殿

名古屋

番3号

住所 赤門

会社

届出者 氏名 代表取締役

進

(法人にあっては名称及びその代表者の氏名)

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特 定 工 事 の 場 所	守城市里町長坂2-1 (株)デンソー新工場製作所211工場 (特定工事の名称) 新工場 211 工場 壁面 アスベスト 除去 工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・捕集作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 15 年 3 月 7 日 至 15 年 3 月 31 日	※整理番号	
特定粉じん排出等作業の実施の期間		※受理年月日	年 月 日
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	167 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積 227 m ² (1 階建)	※備 考
	注文者の氏名又は名称	(株)デンソー	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	守城市松原町 1-15 電話番号 0566-22-5715	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	守城市松原町 6-36 電話番号 052-692-2191	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。

別紙

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		(除去) ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	ミドリ安全 MCA151 1基 マック 1 1基
	排気能力 (m ³ /min)	MCA151 25 m ³ /min 室内最大 56.6 m ³ 1時間当たり換気回数 2.3 (回) 26.5 マック 22.5 m ³ /min ÷ 室内最大 56.6 m ³
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	ニルスクス社製 プレフィルタ・中間フィルタ・HEPAフィルタ各1枚 集じん効率 99.7%以上
使用する資材及びその種類		除塵剤、難燃化学薬液(4件) アスベスト13 15kg/缶 14缶 珪素系固化剤 〃 〃 S11 15kg/缶 3缶 隔離用シート 床用 0.15mm厚PPシート 4×8m ² ×2重 = 96.6m ² 壁用 0.1mm 〃 20m ² ×1重 = 20m ² 接着テープ 日東電工 ニトロステープ幅×厚×長 50mm×0.2mm×25m
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		施工計画書に依る (除塵工法)

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 1 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 2 その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

主任主査

特定粉じん排出等作業実施届出書

愛知県西三河事務所長様

平成 15 年 4 月 23 日

届出者 住所(法人にあっては、所在地) 電話番号

名古屋市東区白壁1丁目45番地

白壁ビル505号

氏名(法人にあっては、代表者の氏名) 株式会社 藤木エ務店 名古屋営業所

所長 野中辰雄

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	安城市大東町 9-13 (特定工事の名称) 倉敷紡績安城第2紡績工場(革巻受電)改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 15 年 5 月 10 日 至 15 年 5 月 11 日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果 愛知県西三河事務所 15.4.23 第15-1号	
特定建築材料の使用面積	70 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積 m ² (階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	倉敷紡績(株) 安城工場	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株) 藤木エ務店 電話番号 0566-76-3009	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株) ノザワ 名古屋支店 名古屋市中区錦-J目 19025 電話番号 052-20/-8941	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

課長 主任主査
様式第3の4

主任主査

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成 15 年 11 月 14 日

愛知県知事殿

届出者

名古屋市中区錦一丁目3番7号
清水建設株式会社名古屋支店
常務執行役員 支店長 宇喜多晴郎

電話番号

(氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名)

特定粉じん排出等を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所 (特定工事の名称)	愛知県安城市藤井町高根10番地 AW(株)第一工場梁耐火被覆除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築建材の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成 15 年 11 月 29 日 至 平成 15 年 12 月 8 日	※ 整理番号	
特定建築物材料の種類	吹付け石綿	※ 受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※ 審査結果	
特定建築材料の使用面積	224 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 68,000 m ²	※ 備考
	注文者の氏名又は名称	アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	清水建設株式会社 愛知県安城市小川町丸根98 TEL 0566-99-4400	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	東京トリムテック 株式会社 愛知県尾張旭市東印場町越水3796 TEL 0561-55-0232	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築建材の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

15-7

別紙

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じ ん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	ネグティブエアシステムH1000:ダイヤル10（負圧除じん装置）
	排気能力（ / ）	$28(\text{m}^3/\text{分}) \times 60\text{分} = 1680\text{m}^3/\text{H}$
	使用する高性能エアフィルター種類 及びその集じん効率（%）	JIS Z4812に規定する高性能フィルターで、 $0.15\mu\text{m}$ 以上の粒子の捕集率が99.97%以上のもの。
使用する資材及びその種類		別紙 施工計画書参照
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		別紙 施工計画書参照

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全
課長

課長補佐

主

査

担当

主任主査

特定粉じん排出等作業実施届出書

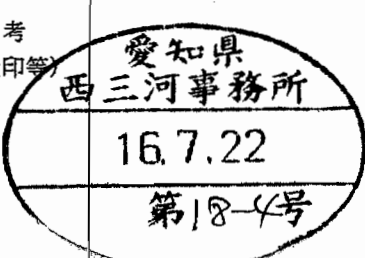
平成 16 年 7 月 22 日

愛知県西三河事務所長 殿

届出者 住所 刈谷市幸町3丁目7番地1
株式会社伊藤工務店刈谷営業所
氏名 専務取締役 森岡昭三

(電話番号) 0566-21-4548

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届けます。

特定工事の場所	安城市高棚町新道1-1 (特定工事の名称) ㈱デンソー高棚502工場エレクトクス集結建築追加工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成 16年 8月 7日 至 平成 16年 8月 15日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	900 m ²	※備考 (収受印等)	
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり		
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 900 m ² /72000m ²		
注文者の氏名又は名称	株式会社デンソー		
届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	刈谷市幸町3-7-1 電話番号 0566-21-4548 株式会社伊藤工務店		
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区錦1-19-25 名古屋第一ビル アネックス 株式会社ノザワ名古屋支店 電話番号 052-201-8941		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取り図を添付すること。見取り図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種 類 ・ 形 式 ・ 設 置 数	負圧除塵装置(DASH 20 ・ HEPA 2000)
	排 気 能 力 (m ³ /min)	56 m ³ /min 840 m ³ /hour (1時間当たり換気回数4回)
	使用する高性能エアフィルターの種類及びその集じん効率 (%)	HEPAフィルター 0.3μ 99.97%
使用する資材及びその種類		ポリシート= 0.15mm ・0.10mm 養生用布テープ=W 50mm 使用薬液 湿潤剤=プロテクターシーラント 防止剤=プロテクターシーラント
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		作業場内を養生密閉し負圧除塵装置を設置して、エアレススプレーにて湿潤化を行い除去処理を行う。 出入り口には、前室を設けたクリーンルームを作りエアシャワー・真空掃除機を設置する。

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成 17 年 2 月 1 日

愛知県知事 殿

東京都港区芝浦一丁目2番3号
清水建設株式会社
取締役社長 野村 哲也

届出者

名古屋市中区錦一丁目3番7号
清水建設株式会社名古屋支店
常務執行役員 支店長 宇喜多晴郎

電話番号

(氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名)

特定粉じん排出等を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所 (特定工事の名称)	愛知県安城市藤井町高根10番地 AW(株)第一工場梁耐火被覆除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築建材の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成 17 年 2 月 15 日	※ 整理番号	
	至 平成 17 年 2 月 22 日	※ 受理年月日	
特定建築物材料の種類	吹付け石綿	※ 審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	112 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 62,071 m ²	※ 備考
	注文者の氏名又は名称	アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	清水建設株式会社 安城工場事務所 愛知県安城市小川町丸根98	TEL 0566-99-4400
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	東京トリムテック 株式会社 東京都品川区西五反田1-25-1	TEL 03-3492-3430

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築建材の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



別紙

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		(除 去) ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種 類 ・ 型 式 ・ 設 置 数	ネガティブエアシステム H1000 (負圧除じん装置)
	排 気 能 力 (m^3/min)	$28 (\text{m}^3/\text{分}) \times 60 \text{分} = 1,680 \text{m}^3/\text{H}$
	使用する高性能エアフィルター種類 及びその集じん効率(%)	JIS Z4812に規定する高性能フィルターで、 $0.15 \mu\text{m}$ 以上の粒子の捕集率が99.97%以上のもの。
使用する資材及びその種類		別紙施工計画書参照
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		別紙施工計画書参照

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその他種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその他種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m^3)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 17 年 3 月 15 日

愛知県知事 殿

東京都港区芝浦一丁目2番3号
 清水建設株式会社
 取締役社長 野村哲也

届出者

上記代理人 名古屋市中区錦一丁目3番7号
 清水建設株式会社名古屋支店
 支店長 宇喜多晴郎
 電話番号
 (氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その

特定粉じん排出等を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所 (特定工事の名称)	愛知県安城市藤井町高根10番地 AW(株)第一工場梁耐火被覆除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築建材の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成 17 年 3 月 28 日	※ 整理番号	
	至 平成 17 年 4 月 5 日	※ 受理年月日	
特定建築物材料の種類	吹付け石綿	※ 審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	116 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 62,071 m ²	※ 備考
	注文者の氏名又は名称	アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	清水建設株式会社 愛知県安城市小川町丸根98	TEL 0566-99-4400
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	東京トリムテック 株式会社 東京都品川区西五反田1-25-1	TEL 03-3492-3430

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築建材の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

17.3.15

18-11号

別紙

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		(除 去) ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種 類 ・ 型 式 ・ 設 置 数	ネガティブエアシステム H1000 (負圧除じん装置)
	排 気 能 力 (m^3/min)	$28 (\text{m}^3/\text{分}) \times 60 \text{分} = 1,680 \text{m}^3/\text{H}$
	使用する高性能エアフィルター種類 及びその集じん効率(%)	JIS Z4812に規定する高性能フィルターで、 $0.15 \mu\text{m}$ 以上の粒子の捕集率が99.97%以上のもの。
使用する資材及びその種類		別紙施工計画書参照
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		別紙施工計画書参照

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその他種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその他種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m^3)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



主任主査

特定粉じん排出等作業実施届出書

(伺い) 受理してよろしいか

愛知県西三河事務所長
保健所長 殿

17年7月X日

届出者 住 所 愛知県安城市住吉町3丁目10番5号
名 称 碧海土建工業株式会社
代表者氏名 代表取締役 神谷 勝一

電話 (0566) 97-8626 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	安城市福金町境内128番地 (特定工事の名称) 安城市西部小学校校舎補強工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成17年7月23日 至平成17年8月13日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	愛知県 西三河事務所 17.7.-4 18-3号
特定建築材料の使用面積	245 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 844 m ² (3階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	安城市	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	安城市住吉町3丁目10番5号 電話番号 0566-97-8628	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	豊田市金谷町4丁目50 電話番号 0565-34-4631	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除 去	囲い込み	封じ込め	その他
集 じん ・ 排 出 装 置	種類 ・ 型式 ・ 設置数	DASH201基			
	排気能力 (m³/min)	(1時間当たり寒気回数 4回) 4.2 m³/min ・ 4.8 m³/min ・ 5.6 m³/min (3段階切換え)			
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290) 0.15 ミクロン粒子にて99.97%以上 ヘパコーポレーション社製			
使用する資材及びその種類		アスシールSi3 (石棉湿潤処理) アスシールSi1 (残留石棉固化・空中散布) シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ			
その他特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法		上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し (Δ0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤ ーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック 等の養生類にも アスシール Si 1 にてコーティングし、 養生撤去時にも粉じんの飛散を防止する			

備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成 12 年 10 月 11 日

愛 知 県 知 事 殿

名古屋市千種区
第一建築株式会社
支店長
電話番号

12番14号
内屋支店
都

(氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名)

特定粉じん排出等を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所 (特定工事の名称)		愛知県岡崎市康生通南 岡崎ビル第一棟アスベスト除去工事		
特定粉じん排出等作業の 種類		大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の 実施の期間		自 平成12年 10 月 25 日 至 平成13年 2 月 18 日	※整理番号	
特定建築材料の種類		吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所		見取図のとおり。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積		815 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法		別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の 対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1,512 m ² (6階建)	※備 考	1/11 工事完了 後、撤去
	注文者の氏名又は名称	株式会社NTTファシリティーズ 東海営業所		
	届出をする者の現場責任 者の氏名及び連絡場所	第一建築株式会社名古屋支店 工事町 名古屋市千種区内山3-12-14 TEL 052-741-2228		
	下請負人が特定粉じん排 出等作業を実施する場合 の当該下請負人の現場責 任者の氏名及び連絡場所	東京トリムテック株式会社 東京都品川区西五反田1-23-7 TEL 03-3492-3430 03-3491-1123		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ない場合は、工業規格A4とすること。



別紙

特定粉じん排出等作業の方法

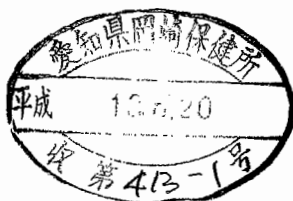
特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	負圧ろ過装置（ネガティブエアシステム型 5 台）
	排気能力（ m^3/min ）	28（ m^3/min ） × 5 台 計 140（ m^3/min ）
	使用する高性能エアフィルター種類 及びその集じん効率（％）	JISZ4812に規定する高性能フィルターで、 $0.15\mu\text{m}$ 以上の 粒子の捕集率が99.97%以上のもの
使用する資材及びその種類		別冊施工計画書（P25） 参照
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		別冊施工計画書参照

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。 (P25)
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。 (P30)
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m^3)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。 (P9, 17)

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成13年6月20日

愛知県知事 殿



届出者 住 所 岡崎市洞町字下荒田5番地
 名 称 白龍建設株式会社
 代表取締役 柴田好隆
 代表者氏名

電話(0564)22-5600 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	岡崎市薩美西1丁目地内 (特定工事の名称) 岡崎盲学校校舎改修建築工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 2 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成13年7月9日 至平成13年7月14日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	96 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積1376.46m ² (3階建)	※備考	
注文者の氏名又は名称	愛知県		
届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号0564-22-5600		
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区丸新町243 協和産業株式会社 電話番号052-903-0018		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	HEPA-AIRE 2000 重量 85.5 kg . サイズ 810 (W) × 660 (D) × 810 (H) mm 1 基
	排気能力 (m ³ /min)	43.2 m ³ /分 (1 時間当たり換気回数 4 回) ✓
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	1st フィルター : 10 μm 以上の粒子 2nd フィルター : 5 μm 以上の粒子 HEPA フィルター : 0.15 μm 以上の粒子を 99.97% ✓
使用する資材及びその種類		集 塵 機 ・ エアーシャワー ・ 掃 除 機 エ ア レ ス ・ 養生フィルム 飛散抑制剤 ベストクリン700 飛散防止処理剤 ベストクリンG-2200K
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別 添

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成ノ3年ノ2月27日

愛知県 岡崎保健所長 殿

届出者

住所
氏名

名古屋市東区泉一丁目22番22-7

戸田建設株式会社名古屋支店

取締役 青木 富弼

支店長

(法人にあっては名称及び代表者氏名) 3

電話番号

印

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15
第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

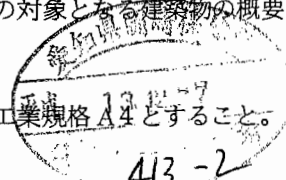
特定工事の場所	萬有製薬(株) 岡崎事業所 再構築製剤棟改修工事に伴う アスベスト撤去工事 (特定工事の名称) 岡崎市上六名3-9-1		
特定粉じん排出等 作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等 作業実施の期間	自・平成14年 1月15日 至・平成14年 1月30日	※整理番号	
特定建築材料 の種類	吹付け石綿	※受理年月	
特定建築材料 の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	
特定建築材料 の使用面積	除去 87.2 m ²		
特定粉じん排出等 作業の方法	別紙のとおり。		
参考 事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 ・ 準耐火 延べ面積 8952.05 m ²	※備考
	注文者の氏名又は名称	萬有製薬 株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	戸田建設 株式会社 名古屋支店 岡崎市上六名3-9-1 萬有製薬 岡崎製剤棟 改修工事作業所 電話番号 0564-72-0471	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	朝倉工業、株式会社 豊橋市西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151	

備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。

2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。

3 ※印の欄には、記載しないこと。

4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 方 法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集 じん・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルタ社 製) 1台
	排気能力 (m^3/min)	DASH20E 風量 $50\text{m}^3/\text{min}$
	使用する高性能 エアフィルタの種類及び その集じん効率 (%)	パーフェクトフィルター ATM-22-P-A アトモス株式会社 製 (99.97%以上 0.3 ミクロン)
使用する資材及びその種類		保護衣・SMS製保護服 (SDタイプ) シュースカバー-長 防塵マスク・サキ式 1121R 防塵効果ネ・Na1280 JIST8147 手袋・ジョーワ薄手 L 固化材・アスシール si3, si1 養生テープ・布粘着テープ 50mm×25m 養生シート・PEシート 0.15mm 廃棄袋・PE袋 0.15mm
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		アスシール除去工法 菊水化学 株式会社 製

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m^3) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成14年 4月 26日

愛知県知事 殿

住 所 名古屋市中区錦一丁目18番22号
届出者 氏名又は名称 株式会社竹中工務店名古屋支店
代表者の氏名 支店長 佐藤 明
電 話 番 号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特 定 工 事 の 場 所	岡崎市仁木町字川越1-1 (特定工事の名称) 三菱自動車教育センター第2実習棟解体工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成14年 4月 // 日 至 平成14年 4月 20 日	※ 整 理 番 号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※ 整 理 年 月 日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	485.7 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1944 m ² (1階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	三菱自動車教育センター株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区港東通1丁目59 株式会社竹中工務店 名古屋総合事務所 所長 電話番号 052-614-0221	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上り前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 平成 14.3.26 第 417-3 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリフ付集塵機 設置台数 3 台 (作業室)
	排気能力 (/min)	HEPA-AIRE1000 28~35 (/min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	使用する高性能エアークリフの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークリフ付集塵機 0.15 μ m微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC " R, " FP 隔離用シート (床) : 厚さ 0.15mmポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ 0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルタを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 () 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成12年7月10日

愛知県知事 殿

届出者

住所
氏名〒472 愛知県
テングドウト
天狗堂塗
代表取締役
TEI

39番地

会社
松 夫
05-1301

印

(法人にあっては名称及び代表者氏名)

特定排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15
第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	豊田工機(株)本社技能センター アスベスト撤去工事 (特定工事の名称) 刈谷市朝日町1-1		
特定粉じん排出等 作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等 作業実施の期間	自 平成12年 8月 7日 至 平成12年 8月 31日	※整理番号	
特定建築材料 の種類	吹付け石綿	※受理年月	
特定建築材料 の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	
特定建築材料 の使用面積	163.0㎡		
特定粉じん排出等 作業の方法	別紙のとおり。		
参考 事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 3,420.0㎡	※備考
	注文者の氏名又は名称	豊田工機株式会社 本社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	天狗堂塗装工業株式会社 知立市新池2丁目39番地 電話番号 0566-81-0605	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	朝倉工業 株式会社 豊橋市西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151	

参考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。

2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。

3 ※印の欄には、記載しないこと。

4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とする。

127.10

第310-2号

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		☐ 除去 ☐ 囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	ダスマックス EX-3700H/M 新東ダストコレクター株式会社 製
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当たり換気回数4回) 出力 3.7kw 風力 70.0m ³ /min
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率(%)	パーフェクトフィルター ATM-22-P アトモス株式会社 製 (99.97%以上)
使用する資材及びその種類		保護衣 タイベックプロテック TMII型 旭デュポンプロダクツ株式会社 製
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		アスベストバスターズ コニシ株式会社 製

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

主任主査
特定粉じん排出等作業実施届出書

13年12月19日

愛知県刈谷 保健所長 殿

届出者 住所 刈谷市一里山町金山100番地
氏名 (株)ミキテック
(法人にあっては名称及び代表者氏名)
電話番号 0566-36-8876

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県刈谷市一里山町金山100番地 (特定工事の名称) トヨタ車体(株)本社事務所本館改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1(件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成13年12月28日 至平成14年1月10日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	愛知県刈谷保健所 13.12.19 第310-1号
特定建築材料の使用面積	546.6 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積7632.4 m ² (5階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	トヨタ車体(株)	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	株式会社 竹中工務店 愛知県刈谷市一里山町金山100番地 電話番号 0566-36-8876	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株)ミキテック 名古屋市中区城山町196番地 電話番号 052-505-5453	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	DASH-20 56 m ³ /min 1基 (=イルフィスク社製)
	排気能力 (m ³ /min)	56 m ³ /min (1時間当たり換気回数 4回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	ニルフィクス社製 プレフィルター × 1枚 中間フィルター × 1枚 集じん効率 HEPAフィルター × 1枚 99.9%以上
使用する資材及びその種類		湿潤剤 エスケー化研(株) アスベストダンプ 1kg/缶37缶 隔離用シート 床用0.15厚PPシート 258.6m ² ×2重 = 517.2m ² 壁用0.10厚PPシート 134.9m ² ×1重 = 134.9m ² 接着テープ 日東電工(株) ニトクロステープ 幅×厚×長 50mm×0.2m×25m
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		施工計画書に依る (除去工法)

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

9 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m^3) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成14年11月15日

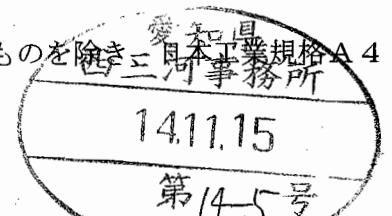
西三河事務所長 殿

住所 名古屋市中区錦一丁目3番7号
届出者 氏名又は名称 清水建設株式会社名古屋支店
代表者の氏名 専務執行役員 並河 清
電話番号 支店長

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県刈谷市昭和町一丁目1番地 (特定工事の名称) 512室改造工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成14年11月 / 日 至 平成14年12月20日	※整理番号	
		※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	326 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 耐火・準耐火 延べ面積 3245 m ² (2階建)	※備考	
	注文者の氏名又は名称 株式会社デンソー		
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所 刈谷市中山町2-48 清水建設株式会社 デンソー作業所 責任者 電話番号 0566-28-5368		
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所 名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担 電話番号 052-323-8561		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリフ付集塵機 設置台数 2 台（作業室）
	排気能力（ m^3/min ）	HEPA-AIRE1000 28～35（ m^3/min ） （1時間当たり換気回数最低4回以上）
	使用する高性能エアークリフの種類及びその集塵効率（%）	高性能エアークリフ付集塵機 0.15 μm 微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート（床） : 厚さ0.15mmポリエチレンシート "（壁・他） : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルタを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

(伺い) 受理してよろしい

15年 1月 6日

西三河事務所 保健所長 殿

届出者 住 所
名 称
代表者氏名愛知県刈谷市桜町三丁目二十六番地
三浦建設株式会社
代表取締役 三浦 純

電話 0566) 21-2775 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、
次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県刈谷市神田町1丁目10 (特定工事の名称) 青葉福祉センター改修工事			
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 2 (件)			
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成15年 1 月 27 日 至平成15年 2 月 15 日	※整理番号		
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	愛知県 西三河事務所 15.1.-6 第14-7号	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※受理年月日		
特定建築材料の使用面積	101 m ²			
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。			
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火準耐火 延べ面積2721 m ² (5階建)	※備考	
	注文者の氏名又は名称	刈谷市建設部建築課		
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	刈谷市桜町3丁目26 電話番号 0566-21-2775		
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	豊田市金谷町4-50 電話番号 0565-34-4631		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じ ん ・ 排 出 装 置	種類 ・ 型式 ・ 設置数	ネガティブエアーシステム 千代田屋製 DASH20 IAF20 1基
	排気能力 (m ³ /min)	100/分 } (1時間当たり寒気回数 4回) 110/分 } 3段調整 125/分 }
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290) 0.15 ミクロン粒子にて99.97%以上 ベーコンボリューション社製
	使用する資材及びその種類	アスベルS-3 (石棉湿潤剤) アスベルS-1 (3% 湿潤剤・中密布) シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ
その他特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法		上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し (△0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤ ーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック 等の養生類にも アスベルS-1 にてコーティングし、 養生撤去時にも粉じんの飛散を防止する

備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



特定粉じん排出等作業実施届出書

受理してよろしい
15年 2月 2日



西三河事務所長 殿

届出者 住 所

名古屋市中区錦一丁目18番22号

名 称

株式会社 竹中工務店名古屋支店

代表者氏名

支店長 佐藤 明

電話 ()

番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	刈谷市一里山町金山100 (特定工事の名称) トヨタ車体(株)本社体育館改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成15年 3月 10日 至 15年 3月 25日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	愛知県 西三河事務所 15.2.21 第14-9号	
特定建築材料の使用面積	655 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 2520m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	トヨタ車体(株)	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	刈谷市一里山町金山100 (株) 竹中工務店 電話番号 0566-36-8876	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区西大金山 2-20/2 名建商行(株) 電話番号 052-524-0315	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	千代田屋 DASH 20 4基
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当たり換気回数4.5回) $56 \frac{m^3}{min} \times 60分 \times 4 = 室内 2953 m^3 = 4.55$
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	7 th フィルター × 1枚 集じん効率 0.3μmで HEPA フィルター × 1枚 99.97% 以上
使用する資材及びその種類		湿潤剤 菊水化学工業 アスシールSi3 15kg缶 25缶 固化剤 " アスシールSi2 18kg缶 10缶 空中散布剤 " アスシールSi1 15kg缶 4缶 隔離用シート 床用0.15%厚PPシート 777m ² × 2重 = 1,554m ² 42本 " 壁用0.1%厚 " 1015m ² × 1重 = 1015m ² 28本
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		施工計画書に依る(除去工事)

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

西三河事務所長

殿

主任主務 特定粉じん排出等作業実施届出書

届出者 氏名又は名称 小松
代表者の氏名 小松
電話 番号 4

所愛知県

〒目37番地

式会社

松義

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県刈谷市朝日町1-1 (豊田工機株本社工場内) (特定工事の名称) アスベスト撤去ロックウール吹き付け工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成15年8月20日 至 平成15年8月31日	※整理番号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	302.6 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1413 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	豊田工機株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	刈谷市大手町2-15 OTE21 B1 小松開発工業株式会社 次長 電話番号 0566-62-5050	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアーフィルター付集塵機 設置台数 2 台（作業室）
	排気能力（ m^3/min ）	HEPA-AIRE1000 28～35（ m^3/min ） （1時間当たり換気回数最低4回以上）
	使用する高性能エアーフィルターの種類及びその集塵効率（%）	高性能エアーフィルター付集塵機 0.15 μm 微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート（床） : 厚さ0.15mmポリエチレンシート "（壁・他） : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。 ②作業場を負圧にし、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ m^3 ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

住所 名古屋市中区錦一丁目3番7号
 届出者 氏名又は名称 清水建設株式会社名古屋支店
 代表者の氏名 常務執行役員 宇喜多晴郎
 電話番号 支店長

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県刈谷市昭和町一丁目1番地 (特定工事の名称) 第4 ENG 機械室天井修理		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成15年9月20日 至 平成15年10月7日	※整理番号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	68.5 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 耐火・準耐火 延べ面積 539 m ² (2階建)	※備考	愛知県 西三河事務所 15.9.-5 第155号
	注文者の氏名又は名称	株式会社デンソー	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	刈谷市中山町2-48 清水建設株式会社 デンソー工事事務所 現場責任者 連絡責任者 電話番号 0566-28-5368	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリッター付集塵機 設置台数 1 台（作業室）
	排気能力（ m^3/min ）	HEPA-AIRE1000 28～35（ m^3/min ） （1時間当たり換気回数最低4回以上）
	使用する高性能エアークリッターの種類及びその集塵効率（%）	高性能エアークリッター付集塵機 0.15 μm 微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート（床） : 厚さ0.15mmポリエチレンシート "（壁・他） : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。 ②作業場を負圧にし、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ m^3 ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成15年 10月 17日

愛知県知事 殿

名古屋市中区錦一丁目3番7号
 清水建設株式会社名古屋支店
 常務執行役員 支店長 宇喜多晴郎
 電話番号

(氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名)

特定粉じん排出等を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所 (特定工事の名称)	愛知県刈谷市住吉町3丁目12番地 豊田通商(株)各支店等耐震補強工事 刈谷支店		
特定粉じん排出等作業の 種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の 実施の期間	自 平成15年11月 1日 至 平成15年11月30日	※整理番号	
		※受理年月日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	89㎡		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の 対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1,999.01 ㎡	※備考
	注文者の氏名又は名称	豊通ハウジング株式会社	
	届出をする者の現場責任 者の氏名及び連絡場所	清水建設株式会社 愛知県刈谷市八軒町1丁目38-1 TEL 0566-22-8057	
	下請負人が特定粉じん排 出等作業を実施する場合 の当該下請負人の現場責 任者の氏名及び連絡場所	東京トリムテック株式会社 愛知県尾張旭市東印場越水3796 TEL 0561-55-0232	

備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。

2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。

3 ※印の欄には記載しないこと。

4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

別紙

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	ネガティブエアシステムH1000:ダイヤル10（負圧除じん装置）
	排気能力（ / ）	$28(\text{m}^3/\text{分}) \times 60\text{分} = 1680\text{m}^3/\text{H}$
	使用する高性能エアフィルター種類 及びその集じん効率（%）	JIS Z4812に規定する高性能フィルターで、 $0.15\mu\text{m}$ 以上の粒子の捕集率が99.97%以上のもの。
使用する資材及びその種類		別紙 施工計画書参照（P.27）
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		別紙 施工計画書参照（P.32, P.38）

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成 15 年 12 月 12 日

主任主査

西三河事務所長

殿

住 所 愛知県刈谷市朝日町1-1 (豊田工機(株)本社工場内)
届出者 氏名又は名称 小松開発
代表者の氏名 代表取締役
電 話 番 号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特 定 工 事 の 場 所	愛知県刈谷市朝日町1-1 (豊田工機(株)本社工場内) (特定工事の名称) アスベスト撤去ロックウール吹き付け工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成 15 年 12 月 27 日 至 平成 16 年 1 月 10 日	※ 整 理 番 号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※ 整 理 年 月 日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。	※ 審 査 結 果	
特定建築材料の使用面積	30.26 387 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1413 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	豊田工機株式会社	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	刈谷市大手町2-15 OTE21 B1 小松開発工業株式会社 次長 電話番号 0566-62-5050	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、西三河工業規格A4とすること。

151212

第 15-8 号

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリフ付集塵機 設置台数 2 台（作業室）
	排気能力（ m^3/min ）	HEPA-AIRE1000 28～35（ m^3/min ） (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	使用する高性能エアークリフの種類及びその集塵効率（%）	高性能エアークリフ付集塵機 0.15 μm 微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート（床） : 厚さ0.15mmポリエチレンシート "（壁・他） : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。 ②作業場を負圧にし、作業場の排気に上記性能を有するフィルタを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ m^3 ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

主任主査

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成16年3月4日

愛知県知事 殿

届出者

住所

刈谷市
トヨ目210番地
式

名称

刈
所
〒448

6)22-8135

代表者氏名

印

電話 ()

番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	デンソー第3エンジン棟2階アスベスト封じ込め工事 刈谷市昭和町1-1		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成16年3月20日(土) 至 平成16年3月21日(日)	※ 整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※ 受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※ 審査結果	
特定建築材料の使用面積	50 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
特定粉じん排出作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1,248 m ² (2階建)	※ 備考	
参 考 事 項	注文者の氏名又は名称	デンソー	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	トヨタT&S建設株式会社 電話番号 0566-22-8276	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該した請負人の現場責任者氏名及び連絡場所	名古屋市北区丸新町243番地 協和産業株式会社 電話番号 052-903-0018	

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	AERO-CLEAN ECONO #9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 1基
	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m ³ /分(1200rpm) 54m ³ /分(1900rpm)
	使用する高性能エアフィルターの種類及びその集じん効率(%)	1次フィルター : 10 μ 以上の粒子 2次フィルター : 5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター: 0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用する資材及びその種類		エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム 飛散防止処理剤: ベストクリンG-2200K
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別添

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

主任主査

特定粉じん排出等作業実施届出書

(伺い) 受理してよろしいか

3/18 大気環境課(規制9.)
に連絡

(届 出 先)

16年3月17日

愛知県西三河事務所長 殿

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあっては、その代表者の氏名

名古屋市中区丸の内1丁目14番13号

株式会社 銭高組名古屋支店

届出者

執行役員

支店長

山岡和彦

電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県刈谷市西境町広見24 (特定工事の名称) 敷島製パン(株)刈谷工場食パンライン改修工事 TEL 0566-36-3684		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自16年4月10日 至16年4月30日 4/13 ~ 4/20	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	267.7 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火	※備考	
注文者の氏名又は名称	敷島製パン(株) 代表取締役社長 盛田澄夫		
届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号0566-36-3684		
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号0594-29-1087		

愛知県
西三河事務所
16.3.17
第15-9号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除○去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH（米国クリティカルシステム社製）56m ³ /分 3台設置
	排気能力（m ³ /min）	（1時間当たり換気回数 4回以上） 施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠 施工区画の容積・・・267.7m ³ ×2m=535.4m ³ 必要な排気風量・・・535.4m ³ ÷15分=35.6m ³ /分 換気装置の換気能力56m ³ /分×1台=56m ³ /分 各部屋の計算根拠は、別紙のとおり 設置場所等の詳細は、別紙のとおり
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機物製 放射性エアゾル用高性能HEPAフィルター 集じん効率・・・0.15ミクロンで99.97%以上
使用する資材及びその種類		養生シート・・・0.1×1800（3600）壁用 0.15×1800（3600）床用 養生テープ・・・50mm幅 廃石綿等専用廃棄袋・・・485×700×850×1280（表示掲載共に厚さ0.15mm） 飛散抑制剤・・・アスベスダンプ SK化研㈱ 飛散防止剤・・・アスベスシール SK化研㈱
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼働させ密封養生した作業場内を負圧に保ち出入口設置に、クリーンルーム（エアーシャワー）を設置することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去前に飛散抑制剤（アスベスダンプ）を石綿に十分塗布し、湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防止剤（硬化剤＝アスベスシール）を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し（エアーシャワー）外部へ石綿粉塵を飛散させない。

- 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（m³）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

西三河事務所所長 殿

住 所 愛知県刈谷市
届出者 氏名又は名称 小松開発
代表者の氏名 代表取締役
電 話 番 号 0566-

番地
行

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項（第2項）の規定によ、次のとおり届け出ます。

特 定 工 事 の 場 所	アスベスト撤去ロックウール吹き付け工事 (特定工事の名称) 愛知県刈谷市朝日町1-1 (豊田工機(株)本社工場内)		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成16年 4月 30日 至 平成16年 5月 15日	※ 整 理 番 号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※ 整 理 年 月 日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。	※ 審 査 結 果	
特定建築材料の使用面積	92 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 約 1413 m ² (4階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	豊田工機 (株)	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	刈谷市大手町2-15 小松開発工業(株) 工事責任者 電話番号 0566-62-5050	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアーフィルター付集塵機 設置台数 1台（作業室）
	排気能力（ m^3/min ）	HEPA-AIRE1000 28～35（ m^3/min ） （1時間当たり換気回数最低4回以上）
	使用する高性能エアーフィルターの種類及びその集塵効率（%）	高性能エアーフィルター付集塵機 0.15 μm 微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート（床） : 厚さ0.15mmポリエチレンシート "（壁・他） : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。 ②作業場を負圧にし、作業場の排気に高性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を設置し使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去及び清掃をする。

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ m^3 ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

環境保全課

課長補佐

主査

担当

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

西三河事務所長

殿

住所
届出者 氏名又は名称
代表者の氏名
電話番号

平成16年8月5日
東三河地区建設事務所
清水建設株式会社 名古屋支店
常務執行役員 支店長 宇喜多晴典

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	刈谷市昭和町一丁目1番地 (株)デンソー本社工場) (特定工事の名称) 第5エンジン棟試験室天井改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成16年 8月28日 至 平成16年10月31日	※整理番号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	812 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 3256 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	株式会社デンソー	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	刈谷市中山町2-48 清水建設株式会社 デンソー工事事務所 現場責任者 電話番号 0566-28-5368	
項	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリナー付集塵機 設置台数 1台又は 2台（作業室）
	排気能力（ m^3/min ）	HEPA-AIRE1000 28～35（ m^3/min ） （1時間当たり換気回数最低4回以上）
	使用する高性能エアークリナーの種類及びその集塵効率（%）	高性能エアークリナー付集塵機 0.15 μm 微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート（床） : 厚さ0.15mmポリエチレンシート "（壁・他） : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。 ②作業場を負圧にし、作業場の排気に高性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を設置し使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ m^3 ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



課長補佐

土 宣

担三



様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

西三河事務所長

殿



平成16年12月24日

東海地区支所 1-2-3
清水建設株式会社 代表取締役社長 野村 哲也
名古屋市中区錦一丁目3番7号

届出者 氏名又は名称

代表者の氏名

電話番号

清水建設株式会社名古屋支店

常務執行役員

支店長 宇喜多晴郎

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項（第2項）の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	刈谷市昭和町一丁目1番地（㈱デンソー本社） （特定工事の名称）第2エンジン運転室天井改修工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成17年/月10日 至 平成17年/月31日	※整理番号	
		※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果	愛知県 西三河事務所 16.12.24 第18-9号
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	326 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1315 m ² （2階建）	※備考
	注文者の氏名又は名称	株式会社デンソー	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	刈谷市中山町2-48 清水建設株式会社 デンソー工事事務所 現場責任者 電話番号 0566-28-5368	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークリフ付集塵機 設置台数 1台 又は 2台 (作業室)
	排気能力 (m ³ /min)	HEP-A-AIRE1000 28～35 (m ³ /min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	使用する高性能エアークリフの種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアークリフ付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート (床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート " (壁・他) : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。 ②作業場を負圧にし、作業場の排気に上記性能を有するフィルタを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



主任主査



(伺い) 受理してよろしいか



様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成17年5月19日

愛知県知事 殿

届出者

住所

愛知県幡豆郡
株式会社

八石11番地

3組

名称

代表取締役

代表者氏名

電話 090(3556) 1720

番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	中学校施設耐震整備事業 幡豆郡吉良町大字富田字油田8番地		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成17年6月3日 至 平成17年6月20日	※ 整 理 番 号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※ 受 理 年 月 日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※ 審 査 結 果	
特定建築材料の使用面積	218.00 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出作業の対象となる建築物の概要	※ 備 考	
	注文者の氏名又は名称		
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所		
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該した請負人の現場責任者氏名及び連絡場所		

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

吉良中学校

0563-35-0350

17.5.19

18-2

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 1基
	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
	使用する高性能エアフィルターの種類及びその集じん効率(%)	1次フィルター:10 μ 以上の粒子 2次フィルター:5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用する資材及びその種類		エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム 飛散抑制剤:ベストクリン700 飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別添

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成16年5月27日

愛知県西三河事務所長 殿

届出者

住 所

氏 名

愛知県額田郡幸田町大字永野地内

林 建

代表取締役

中下46

社

者

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

電話番号 (0564) 62-2566

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15
第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	永野送水ポンプ棟耐震補強工事に伴うアスベスト処理工事 (特定工事の名称) 額田郡幸田町大字永野地内		
特定粉じん排出等 作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 3 (件)		
特定粉じん排出等 作業実施の期間	自・平成16年 6月14日 至・平成16年 6月30日	※整理番号	
特定建築材料 の種類	吹付石綿 アスベスト成形板 (アスベストラックス)	※審査結果	
特定建築材料 の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料 の使用面積	除去 106.5 m ²		
特定粉じん排出等 作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 ・ 準耐火 延べ面積 220.46 m ²	※備考
	注文者の氏名又は名称	幸 田 町	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	林建設 株式会社 愛知県額田郡幸田町大字坂崎字田中下 46 電話番号 0564-62-2566	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	朝倉工業 株式会社 豊橋市西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151	

備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。

2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。

3 ※印の欄には、記載しないこと。

4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集 じん・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製) 1台
	排気能力 (m^3/min)	DASH20E 風量 $50\text{m}^3/\text{min}$
	使用する高性能 エアフィルタの種類及び その集じん効率 (%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用する資材及びその種類		保護衣・SMS製保護服 (SDタイプ) シューズカバー長 真空掃除機・ニルフィックスGM-80P 防塵マスク・サキ式 1121R 防塵カゴ・No.1280 JIST8147 手袋・ジョーク薄手 L 固化材・アスシール s i 3, s i l 養生テープ・布粘着テープ 50mm×25mm 養生シート・PEシート 0.15mm 廃棄袋・PE袋 0.15mm
その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法		アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m^3) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

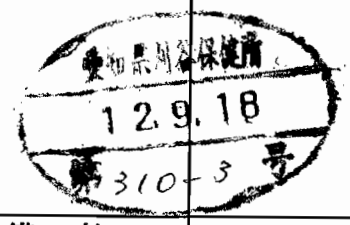
12 年 9 月 18 日

刈谷

保健所長 殿

名古屋市中区松原3丁目2番8号
 住 所 共立建設株式会社東海支店
 届出者 取締役支店長 小松 厚彦
 氏 名
 (法人にあっては名称及び代表者氏名)
 電話番号 052-324-2192

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15
 第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特 定 工 事 の 場 所	高浜ビルアスベスト除去工事 (特定工事の名称) 高浜市 青木町3-3		
特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 の 種 類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 (件)		
特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 の 実 施 の 期 間	自 12 年 10 月 16 日 至 12 年 12 月 4 日	※整理番号	
		※受理年月日	
特 定 建 築 材 料 種 の 種	吹付け石綿	※審査結果	
特 定 建 築 材 料 種 の 使 用 箇 所	見取図のとおり。		
特 定 建 築 材 料 種 の 使 用 面 積	182 216 m ²		
特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 の 方 法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 800 m ² (2階建)	※備 考
	注文者の氏名又は名称	N/A アシリーズ	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号 052-231-2191	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株)アシリーズ FAX 052-962-9309 電話番号 052-962-3024	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		(除 去) ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じ ん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	DASH 20 /台
	排気能力 (m^3/min)	56 m^3/min (1時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	HEPA フィルタ (99.99%)
使用する資材及びその種類		湿潤剤 (AG-A) 表面固化剤 (AG-C) 防炎シート 布米粘着養生テープ
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別紙 添付

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m^3) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

(別) 受領 125314D1
 特定粉じん排出等作業実施届出書

12 年 9 月 18 日

安城

保健所長 殿

届出者

住 所
氏 名

名古屋市中区松原3丁目2番8号
 共立建設株式会社東海支店
 取締役支店長 小松 厚彦

(法人にあっては名称及び代表者氏名)

電話番号 052-324-2191

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15
 第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特 定 工 事 の 場 所	知立ビルアスベスト除去工事 (特定工事の名称) 知立市宝町塩屋3-6		
特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 の 種 類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 の 実 施 の 期 間	自 12年9月25日 至 12年11月30日	※整理番号	
		※受理年月日	
特 定 建 築 材 料 の 種 類	吹付け石綿	※審査結果	
特 定 建 築 材 料 の 使 用 箇 所	見取図のとおり。		
特 定 建 築 材 料 の 使 用 面 積	198 ㎡		
特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 の 方 法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1300㎡(3階建)	※備 考
	注文者の氏名又は名称	NIT アシリティーズ	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号 052231-92191	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	電話番号 052-3024	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		(除 去) ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	DASH 20 /台
	排気能力 (m ³ /min)	56 m ³ /min (1時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	HEPA フィルタ (99.99%)
使用する資材及びその種類		湿潤剤 (AG-A) 表面固化剤 (AG-C) 防炎シート 布製着衣生テッポ.
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別紙 添付

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成13年 4月 23日

安城保健所長

殿

住 所
届出者 氏名又は名称
代表者の氏名
電 話 番 号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特 定 工 事 の 場 所	知立市昭和5丁目9他 (特定工事の名称) はなの木幼稚園 改築工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成13年 5月14日 至 平成13年 5月31日	※ 整 理 番 号	
特定建築材の種類	吹付け石綿	※ 整 理 年 月 日	平成 年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図の通り。	※ 審 査 結 果	
特定建築材料の使用面積	480 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1047 m ² (1階建)	※備考 13.4.23 第270-1号
	注文者の氏名又は名称	学校法人名鉄学園	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	知立市八ツ田町3丁目7-27 サンメゾンタカキ101号 矢作建設工業株式会社 はなの木幼稚園作業所 所長 電話番号 0566-81-4204	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区上前津2-2-22 アスクサンシンエンジニアリング株式会社 担当 電話番号 052-323-8561	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	高性能エアークフィルター付集塵機 設置台数 2 台（作業室）
	排気能力（ m^3/min ）	28（ m^3/min ） （1時間当たり換気回数最低4回以上）
	使用する高性能エアークフィルターの種類及びその集塵効率（%）	高性能エアークフィルター付集塵機 0.3 μm 微粒子を99.97%捕集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤 : アステクターS, アステクターC 隔離用シート（床） : 厚さ0.15mmポリエチレンシート "（壁・他） : 厚さ0.10mmポリエチレンシート 接着テープ : ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に前室を設ける。 ②作業場を負圧に保ち、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。

- 備考
- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ m^3 ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



主任主査



(伺い) 受理してよろしいか
なお、概型の概要を環境課に
FAX済みです。調査センターがアスベスト
測定をする場合は連絡ください。
なっています。
平成15年6月20日

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

愛知県知事

殿

届出者

住所

愛知県岡崎市竜美南1丁目1番地29

名称

大和ハウス工業株式会社岡崎支店

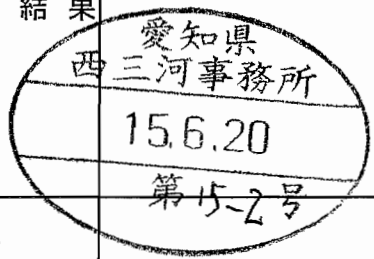
支店長 生駒 浩一

代表者氏名

電話 ()

番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	西尾市寄住町若宮31番地32番地 (特定工事の名称) サウナ將軍アスベスト除去工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成15年7月4日 至 平成15年7月17日	※ 整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※ 受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※ 審査結果	 愛知県 西三河事務所 15.6.20 第15-2号
特定建築材料の使用面積	250 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 886.15 m ² (2階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称		
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	大和ハウス工業株式会社 岡崎支店 電話番号 0564-54-2112	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該した請負人の現場責任者氏名及び連絡場所	名古屋市北区丸新町243番地 協和産業株式会社 電話番号 052-903-0018	

- 備考
- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		(除 去) ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	HEPA-AIRE 2000 重量 85.5 kg . サイズ 810 (W) × 660 (D) × 810 (H) mm 2 基
	排気能力 (m ³ /min)	43.2 m ³ /分 (1 時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	1 次フィルタ : 10 μm 以上の粒子 2 次フィルタ : 5 μm 以上の粒子 HEPA フィルタ : 0.15 μm 以上の粒子を 99.97 %
使用する資材及びその種類		集 塵 機 ・ エアーシャワー ・ 掃 除 機 エ ア レ ス ・ 養生フィルム 飛散抑制剤 ベストクリン700 飛散防止処理剤 ベストクリンG-2200K
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		別 添

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



課長補佐

主 査

担当

主任主査

特定粉じん排出等作業実施届出書

愛知県

平成 16 年 7 月 22 日

西三河事務所

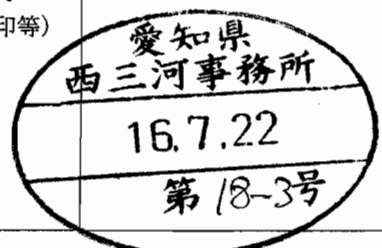
殿

届出者

住居 刈谷市幸町3丁目7番地1
株式会社伊藤工務店刈谷営業所氏名 専務取締役 森岡昭三
所 長

(電話番号) 0566-21-4548

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届けます。

特定工事の場所	西尾市下羽角町住崎1 (特定工事の名称) ㈱デンソー西尾製作所402工場1階オフィス改修建築工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成 16年 8月 6日 至 平成 16年 8月 20日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり	※審査結果	
特定建築材料の使用面積	1870 m ²	※備考 (收受印等)	
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり		
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1870 m ² /33,600m ²		
注文者の氏名又は名称	㈱デンソー		
届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	刈谷市幸町3-7-1 電話番号 0566-21-4548 株式会社伊藤工務店		
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区錦1-19-25 名古屋第一ビル アネックス 株式会社ノザワ名古屋支店 電話番号 052-201-8941		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取り図を添付すること。見取り図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		(除去)・囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・形式・設置数	負圧除塵装置(DASH 20・HEPA 2000)
	排気能力 (m ³ /min)	56 m ³ /min 840 m ³ /hour (1時間当たり換気回数4回)
	使用する高性能エアフィルターの種類及びその集じん効率 (%)	HEPAフィルター 0.3μ 99.97%
使用する資材及びその種類		ポリシート= 0.15mm・0.10mm 養生用布テープ=W 50mm 使用薬液 湿潤剤=プロテクターシーラント 防止剤=プロテクターシーラント
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		作業場内を養生密閉し負圧除塵装置を設置して、エアレススプレーにて湿潤化を行い除去処理を行う。出入り口には、前室を設けたクリーンルームを作りエアシャワー・真空掃除機を設置する。

課長 佐藤 主査 担当

主任 主査

主査 担当

主査 担当

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成16年7月26日

愛知県 西三河 事務所長殿

名古屋市中区錦一丁目18番22号

株式会社 竹中工務店名古屋支店

住所

届出者 氏名

取締役 佐藤 明

(法人にあっては名称及びその代表者の氏名)

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	(特定工事の名称) デンソー 西尾市下利崎所住崎1 西尾(所)402工場屋根折板修理		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成16年 8月 10日 至 平成16年 8月 15日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	年 月 日
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	愛知県 西三河事務所 16.7.26 第18-5号
特定建築材料の使用面積	480 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積2990m ² (1階建)	※備考	
注文者の氏名又は名称	株式会社 デンソー		
届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	刈谷市大寺町2-1 電話番号 0566-21-0403		
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株)ミキテック 名古屋市中区城西町196番地 電話番号 052-505-5453		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。

別紙

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	DASHI-20 各1台
	排気能力 (m ³ /min)	56 m ³ /min (1時間当たり換気回数 4 回)
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	プレフィルター 中間フィルター HEPA フィルター 集塵効率 99.97%
	使用する資材及びその種類	薬剤 アスシール SI 1, 2, 3 養生 PPシート床用 0.15 mm 壁用 0.1 mm 接着テープ 布粘着テープ 巾 50 mm
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		除去工法 (施工計画書に 依る)

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

1 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

2 その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

愛知県西三河事務所長

愛知県保健所長殿

16年10月4日

大府市中知事館2-1

（株）ミキテック

取締役社長 佐藤 明

名古屋市中区錦一丁目18番22号

兼 名古屋市中区工務店名古屋支店

住所
届出者

氏名 佐藤 明

(法人にあっては名称及び代表者氏名)

電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15
第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	（特定工事の名称） 愛知県西尾市下羽角町風越 西尾(所)406工場屋根根板修理		
特定粉じん排出等 作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 / (件)		
特定粉じん排出等 作業の実施の期間	自平成16年10月7日 至平成16年10月31日	※整理番号	
特定粉じん排出等 作業の実施の期間		※受理年月日	
特定建築材料 の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料 の使用箇所	見取図のとおり。		
特定建築材料 の使用面積	160 m ²		
特定粉じん排出等 作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 1680 m ² (1階建)	※備考
	注文者の氏名又は名称	株式会社 テンリー	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	大府市中知事館2-1 電話番号 0566-21-0403 ← 連絡先	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株) ミキテック 名古屋市中区城西町196番地 電話番号 052-505-5453	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		(除 去) ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	DASH-20 各1台
	排気能力 (m^3/min)	(1時間当たり換気回数 々 回) $\geq 6 \text{ m}^3/\text{min}$
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	プレフィルター 中間フィルター HEPAフィルター 集塵効率99.97%
使用する資材及びその種類		薬剤 アスシール SI1, 2, 3 養生 PPシート床用0、15mm 壁用0、1mm 接着テープ 布粘着テープ巾50mm
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		除去工法 (施工計画書に依る)

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m^3) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

主任主査

2004 年 12 月 17 日

愛知県西三河事務所長 殿

届出者 住 所

名 称

名古屋市中区錦一丁目18番22号

株式会社 竹中工務店名古屋支店

代表者氏名

取締役 佐藤 明

電話 (052) 211-2111 番

特定粉じん排出作業等を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届けます。

特定工事の場所	愛知県西尾市下羽角住崎1 (特定工事の名称) 西尾(所)402工場屋根折板修理		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件) 1		
特定粉じん排出等作業の実地の期間	自16年12月27日 至17年 1月 5日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとうり。	※審査結果	愛知県 西三河事務所 16.12.17 第18-8号
特定建築材料の使用面積	1,120 m ²		
特定粉じん排出作業の方法	別紙のとうり。		
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 ・ 準耐火 延べ面積 29,900 m ² (1階建)		
注文者の氏名又は名称	株式会社 デンソー		
届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	刈谷市大字町2-1 電話番号 0566-21-0403		
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人ば現場責任者の氏名及び連絡場所	(株)ミキテック 名古屋市西区城西町196番地 電話番号 052-505-5453		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	DASH-20 2台
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当り換気回数4回) 56 m ³ /min
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	プレフィルター中間フィルター HEPA フィルター 集塵効率 99.97%
使用する資材及びその種類		薬剤 アスシール SI 1, 2, 3、 養生 PP シート床用 0.15mm 壁用 0.1mm 接着テープ 布粘着テープ巾 50mm
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制工法		除去工法 (施工計画書に依る)

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉塵排出等作業実施届出書

2005年 4月 19日

愛知県西三河事務所長 殿

届出者 住 所 名古屋市中区錦一丁目18番22号

株式会社 竹中工務店名古屋支店

名 称 取締役 佐藤

大阪府中央区本町2-1

代表者氏名 代表取締役社長 竹中 統一

電話 (052) 211-2111 番

特定粉じん排出作業等を実施するので、大気汚染防止法第18条の第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	愛知県西尾市下羽角住崎1 (特定工事の名称)05年度 西尾(所)工場屋根折板修理(春季)		
特定粉塵排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 (件) 1		
特定粉塵排出作業の実施の期間	自17年 4月29日 至17年 5月 9日	※整理番号	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※受理年月日	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	50m ² ×c.
特定建築材料の使用面積	960m ² /		
特定粉塵排出作業の方法	別紙のとおり。		
参考事項	特定粉塵等作業の対象となる建築物の概要	耐火 ・ 準耐火 延べ面積 29,900m ² (1階) /	500m ² ×c.
	注文者の氏名又は名称	株式会社 デンソー	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	刈谷市大町2-1 0566-21-0403	
	下請負人が特定粉塵排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	(株)ミキテック 名古屋市西区城西町196番地 電話番号052-505-5453	

- 備考
- 1 特定粉塵等の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しない事。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の大きさは、図面、表等やむを得ない物を除き、日本工業規格A4とすること。

17. 4. 19

18-1

特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		(除 去) ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 気 装 置	種類・型式・設置数	DASH-20 各1台
	排気能力 (m ³ /min)	(1時間当り換気回数4回) 56 m ³ /min
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	プレフィルター・中間フィルター・HEPAフィルター 集塵効率 99.97%
使用する資材及びその種類		薬剤 アスシールS I 1, 2, 3 養生 PPシート床用 0.15mm 壁用 0.1mm 接着テープ布粘着テープ巾 50mm
その他の特定粉塵の排気又は飛散の抑制工法		除去工法 (施行書に依る)

- 備考
- 1 本様式は、特定粉塵等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・粘着テープ等の特定粉塵排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉塵の排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前失の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集塵・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業実施届出書

平成14年12月26日

(何い) 理してよろし

愛知県西三河事務所長 殿

岡崎市美合町
柴田興業
代表取締役所在地
社
資住所
届出者氏名

(法人にあつては名称及び代表者)

電話番号 (0564) 55-8811

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15
第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	元 本宮山ロッジ取壊し工事に伴うアスベスト処理工事 (特定工事の名称) 額田郡額田町大字石原地内		
特定粉じん排出等 作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等 作業実施の期間	自・平成15年 1月20日 至・平成15年 2月10日	※整理番号	
特定建築材料 の種類	吹付石綿	※受理年月	
特定建築材料 の使用箇所	見取図のとおり。	※審査結果	
特定建築材料 の使用面積	除去 59.0 m ²		
特定粉じん排出等 作業の方法	別紙のとおり。		
参考 事項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積 28.9 m ²	※備考
	注文者の氏名又は名称	愛知県	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	柴田興業 株式会社 岡崎市美合町字五本松2番地1 電話番号 0564-53-9986	
項	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	朝倉工業 株式会社 豊橋市西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151	

備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。

2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。

3 ※印の欄には、記載しないこと。

4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じん・排気装置	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製) 1台
	排気能力 (m^3/min)	DASH20E 風量 $50\text{m}^3/\text{min}$
	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用する資材及びその種類		保護衣・SMS製保護服 (SDタイプ) シューズカバー長 真空掃除機・コルフィックス GM-80P 防塵マスク・サキ式 1121R 防塵カゴ・Na1280 JIST8147 手袋・ジョー7薄手 L 固化材・アスシール si3, si1 養生テープ・布粘着テープ 50mm×25m 養生シート・PEシート 0.15mm 廃棄袋・PE袋 0.15mm
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m^3) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

主任主査

(伺い) 受理してよろしいか

特定粉じん排出等作業実施届出書

H.17 年 7 月 8 日

愛知県 西三河

事務所長殿

愛知県蒲郡市浜町74番地
住所 鈴中工業株式会社届出者 氏名 代表取締役 鈴木 康
(法人にあっては名称及びその代表者)

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特 定 工 事 の 場 所	額田郡額田町大字榑山地内 (特定工事の名称) 平成17年度公立学校施設整備費国庫負担(補助)事業 額田中学校大規模改造耐震補強工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・捕集作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自 平成17年 7 月 25 日 至 平成17年 8 月 8 日	※整理番号	
特 定 建 築 材 料 の 種 類	吹付け石綿	※審査結果	
特 定 建 築 材 料 の 使 用 箇 所	見取図のとおり。		
特 定 建 築 材 料 の 使 用 面 積	590 m ²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
参 考 事 項	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積440 m ² (1階建)	※備 考
	注文者の氏名又は名称	愛知県額田町 額田町教育委員会学校教育課	
	届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	鈴木工業株式会社 電話番号0533-68-6186	
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	愛知県名古屋市中区名駅3-10-17(IT名駅ビル2号館) (株)1/3名古屋支店 支店長 電話番号052-541-5700	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格JIS S5037に準拠すること。
- 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。



特定粉じん排出等作業の方法

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気装置	種 類 ・ 形 式 ・ 設 置 数	負圧除塵装置(DASH 20 ・ HEPA 2000)
	排 気 能 力 (m ³ /min)	56 m ³ /min 840 m ³ /hour (1時間当たり換気回数4回)
	使用する高性能エアフィルターの種類及びその集じん効率 (%)	HEPAフィルター 0.15μ 99.97%
使用する資材及びその種類		ポリシート= 0.15mm ・0.08mm 養生用布テープ=W 50mm 使用薬液 湿潤剤=プロテクターシーラント / 防止剤=プロテクターシーラント /
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		作業場内を養生密閉し負圧除塵装置を設置して、エアレススプレーにて湿潤化を行い封込処理を行う。 出入り口には、前室を設けたクリーンルームを作りエアシャワー・真空掃除機を設置する。

主任主査

(伺い) 受理してよろしいか

特定粉じん排出等作業実施届出書

愛知県西三河事務所長

保健所長 殿

15年 8月 8日

※特設の概要を FAX 済み
 ・アスベスト測定の場合、連絡がある予定。

届出者 住 所

西尾市江原町伍六3番地

名 称

太輝建設株式会社

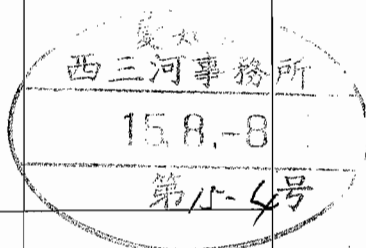
代表者氏名

代表取締役 岡田 輝

TEL(0563)52-2208 FAX52-4

電話 ()

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	西尾市江原町伍六3番地内 (特定工事の名称) 愛知県の国鉄管理線内改修工事			
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ③の項 改造・補修作業 1 (件)			
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自平成15年 9月 1日 至平成15年 9月 20日	※整理番号		
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果		
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	※受理年月日		
特定建築材料の使用面積	234.0 m ²			
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。			
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積2406m ² (3階建)	※備考		
注文者の氏名又は名称	愛知県建設部公共建築課			
届出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所	西尾市江原町伍六3番地 電話番号 0563-52-2208			
下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	豊田市金谷町4-50 電話番号 0565-34-4631			

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

別紙

特定紛じん排出等作業方法

特定建築材料の処理方法		除 去 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集 じん ・ 排 出 装 置	種類 ・ 型式 ・ 設置数	DASH20 IAF20 1基
	排気能力 (m³/min)	100m³/min 110m³/min 125m³/min (3台併用) (1時間当たり換気回数 4回)
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290) 0.15 ミクロン粒子にて99.97%以上 ヘパコーポレーション社製
使用する資材及びその種類		ARシーラーNC・ND液 (除去用) AGシーラーNA・NB液 (コーティング用) シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ
その他特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法		上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し (△0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤ ーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック 等の養生類にも AGシーラーNA液・NB液にてコーティングし、 養生撤去時にも粉じんの飛散を防止する

備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量（ m^3 ）並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。